

2019年カブ隊の夏キャンプ!

今年もやるぞ!

鳥取県立 大山青年の家

Tottori Prefectural Daisen Youth House

鸟取县立 大山青年之家

돗토리현립 다이센청년의집

ПРЕФЕКТУРАЛЬНЫЙ МОЛОДЕЖНЫЙ ЦЕНТР ДАЙСЭН



きのご増殖中

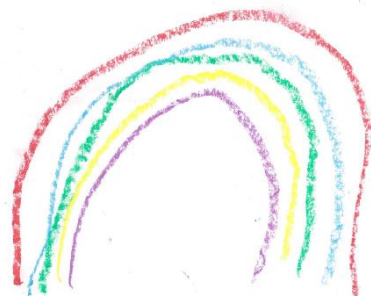
ぼくたちの目標です。がんばります。

自しめ的にがんばる!



陶山

みんなきょうりょく
しよう!!?



あきた

楽しく
がんばる!



瀬原小翔

けがをしなさい!
話を聴く。
ふさげない



浅中悠大

すたんつをがんばり
ます



たせい

たのしく
やりたい。



木公本



元気よく
楽しいキャンプになるよ
たのしみ



カウ
ン

自然のものとより親しくなる。
道場はると

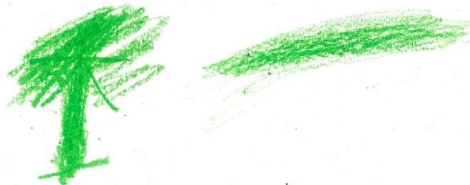


スタニツヤ
テントはりて
みんなと ^カカカカ
する!!



しずか

食事のじぶんは
はやくする



さき川大植寸



テントをはやく
はる。



Inouekanta

隊長・副長・保護者のみなさんから



おもいきり
たのしんでネ
たいじゅりママ

いっぱい食べて
いっぱいわらって!
しずかーちゃんママ

協力と協調
清水

Have fun
and
try new things!
Taisei's mum

たくさん笑顔
たくさん食欲
おもいきり楽しんでね
こうちゃんママ

自分のことは
自分で考えて
自分だけでやること
浅中父

かかしてやりきる!!
けがないように!!
せはら はは

雨^{あめ}だけで、
みんなとながよく
たのしんで!
かんぱはより

たくましく
なれ!!
あらたはは



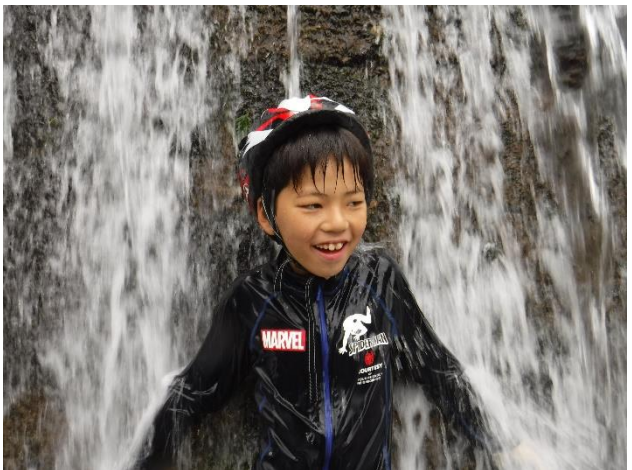


















paella!













た。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、

いと見えた。た。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、

今日、大山青年の家にいきました。きずて
 ントもたてました。はやくたてました。テ
 ントにもつをけこぶときにもつをばいばい
 においたのはい。
 「もう、はいはしたよ。」
 と、いいました。フロントにキツをけこんた
 らぬる。二人もたてました。はやくたてました。
 わのぼりがありました。雨がふってたのはい。

た。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、
 いた。バギーのついでに、

て、いちはやくは、おとくようにふかしたこ
 子にはいりていきました。おとくは、おと
 いきました。それと、おとくは、おとくは、
 いたさかたりのこと。おとくは、おとくは、
 まら、ていさした。おとくは、おとくは、
 たきがかりました。おとくは、おとくは、
 ロープをつたうたのぼりした。おとくは、
 やうくとわりのつたさかた、おとくは、
 きだぬるおとくは、おとくは、おとくは、
 おとくは、おとくは、おとくは、おとくは、



大山 = 山

さわのほりに行って一キャンプ
 ほくは始めてさわのほりをしました。冷た
 くて死にそうになりました。そこはたま
 やくしいいました。もう月後にはたま
 おたまいにくして。せい良がおそいそ
 でした。つめたい川なのにながなが
 されそうになりました。石も多くてつま
 ながら行きました。たき火もたいては
 リーゴで体をささえて行きました。

松本 康太郎

その後にでかいたきが、ありまし
 た。ていたら道が次々になりました。初は
 毛いりうな道が次々になりました。初は
 を作りました。みいんがいました。い
 いうなわにかたきを良か、たです。そ
 後にキノコがイヤーをみました。そ
 いりうななス父の川を見れてたか、た
 とくにくくり先生のかわか、たです。
 楽しかったです。

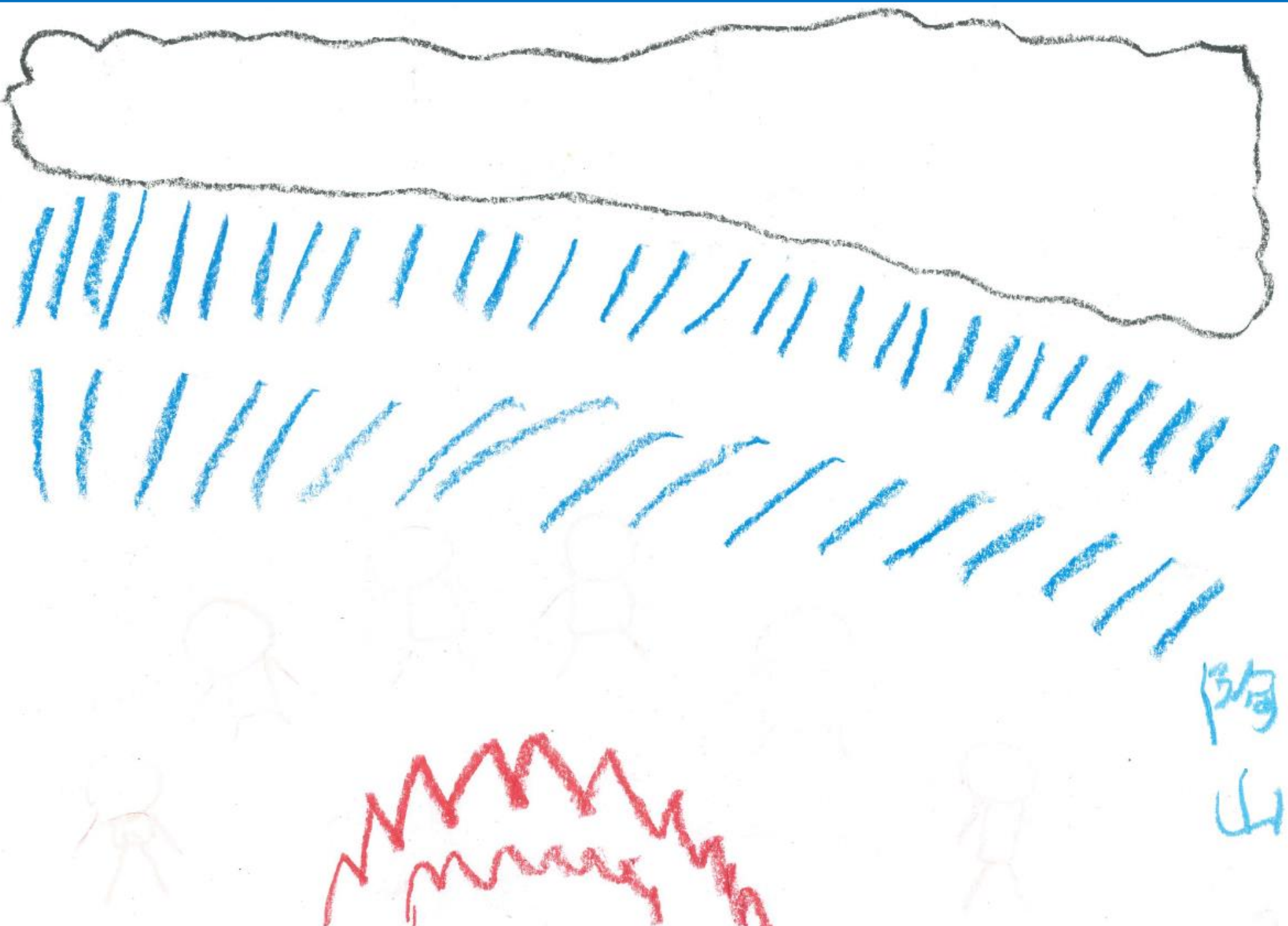


陶山瑛次郎

大山青年の家での隊キャンプ
隊らるに大山青年の家での隊キャンプを
しました。決着りでは、初めは、かんたんを
コースくらいで、じゃ、じゃ、にぞかしくな
って、最後くらいは、ガケを登った
り、ロープを使っていたり、最後には、
大まかな大きな木を見つけておいた。そして
橋のかんぱんも見ると、感、が、が、が、が、
なっていた、阿波川で、またまたおまか
しいと思いました。

そして、キャンプファイヤーでは、自分の
スタンツもだいができて、ほかの人のス
タンツも楽しい物ばかりでいいものでした。
2日目は、ついでハイクは、森が、林が
どろどろしい所にかくてあったので、ず
いぶんおもしろかった。自分の目標も
だいが2日目をまよか、たです。ガガイ
スカウティングになった。何回か、キャ
ンプがあるの、ボーイになった。でもおまか
しいです。

陶山



大山せい年のイェー！

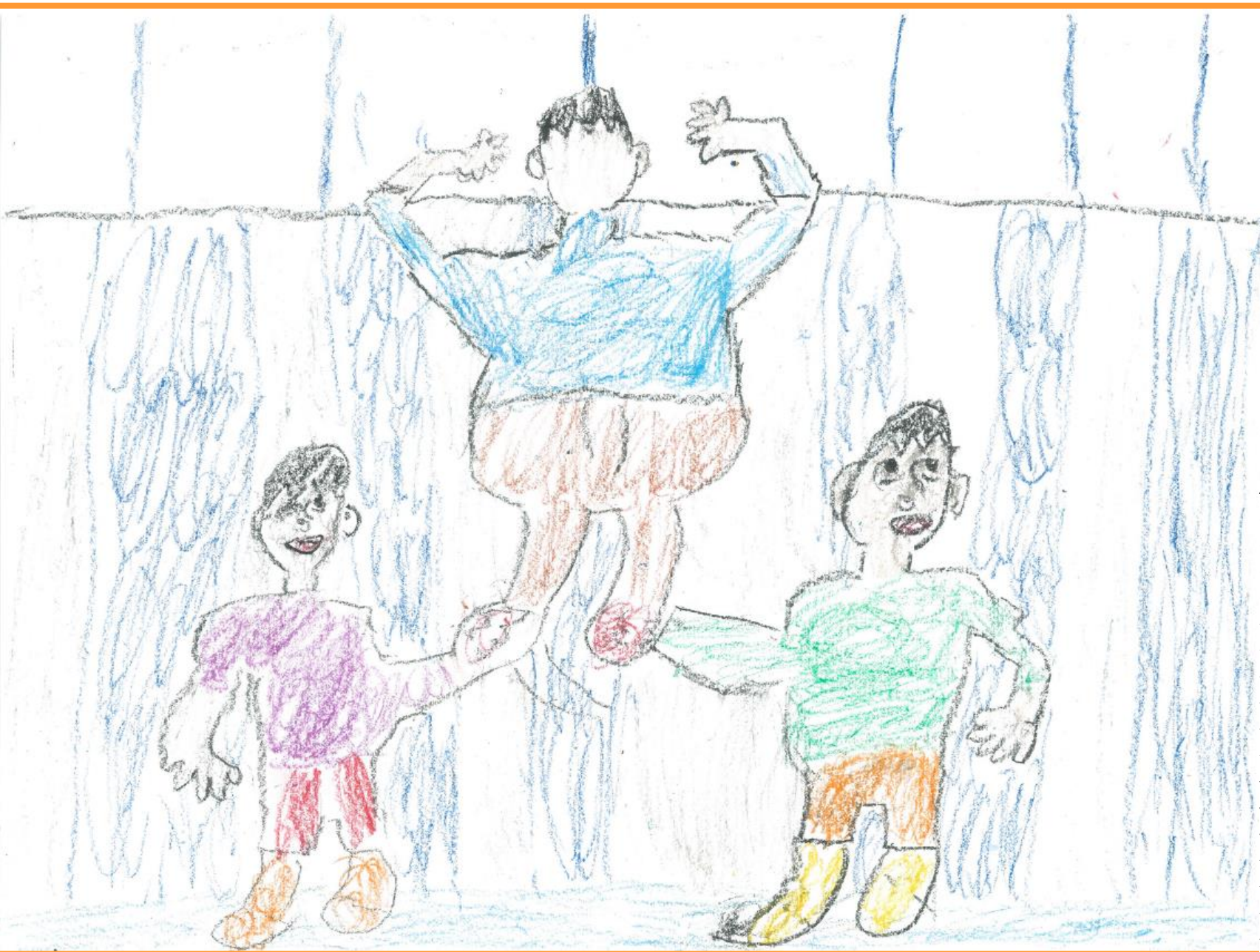
昨日と今日でキャンプがありました。まず、目ひょうを決めました。目ひょうは、楽しくがんばるにしました。その後、テントを立てました。風呂は、んを復て、さわりをしました。さいしよは、つめたか、たけだんだんかれています。

ぐんぐんいよよいが強くなっています。

とちやうのたぎむと手に足をのせしてもらって、このぼるこができました。選ぱいかんがありました。

最後のスヤシャルで、たぎに行、てあがきました。

瀬原 快翔



いたか、たけだぎもちか、たです。帰、て、パエリアを作、て食、ました。おいしか、たです。

その後、キャンプファイヤーがありました。アおアさんとでん言ゲームをしました。楽しか、たです。

その後、おふろに入、て、はみがきをして、おすした。

朝、は人は、ハーゲンダックを作、て食、ました。

作り方は、パンに、あなをあけて、ソーセージを、入れて、レタスを、入れてアルミホイールに、フンで、や、ました。

おいしか、たです。

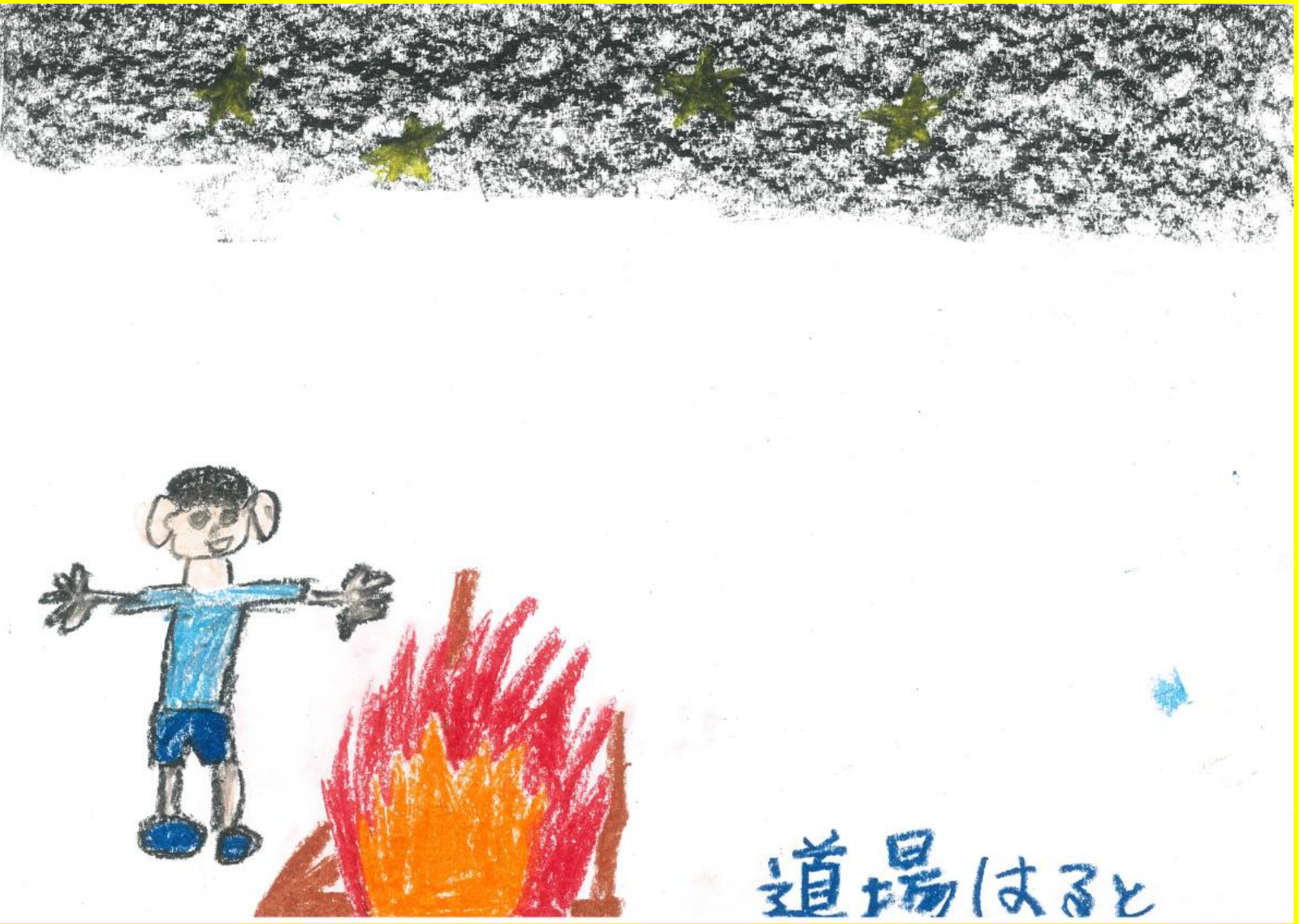
その後、ポイントはいくをし、ました。

全部見つけるこが、できました。

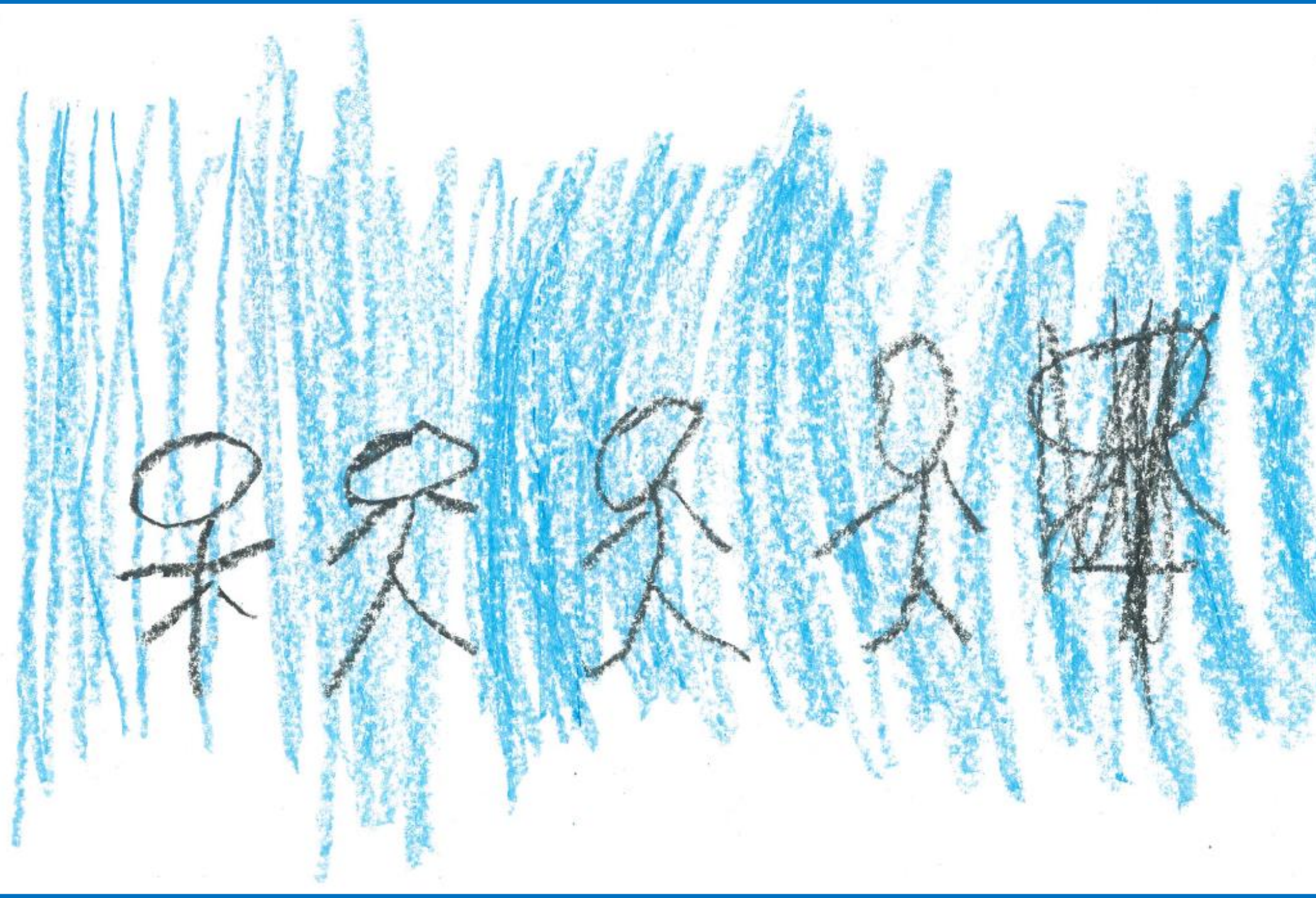
2日間、楽しいキャンプでした。

大山青年の家
 七月二十日と七月二十一日で大山青年の家にキャンプに行きました。
 まず、テントをたてました。
 いさしふりになつたので分らないこともあつたけど、組長やリーダーの話聞きながらたてました。
 その後、さお登りをしました。
 たきがたくさんあつてびっくりしました。
 その後、キャンプファイヤーをしました。

「災」がついたしやん間あたりが明るくなりびっくりしました。
 スタンプも知らなかつたあそびや新しいあそびがたくさんあつておもひかたです。
 次の日に「ホチントハイク」をしました。
 とち、フグラのおもちゃが木にかけてあつてびっくりしました。
 他にもいろいろのことがあつて楽しくすごせたと思つたのでいろいろのことを生活に生かしてがんばりたいです。
 道場 悠翔



道場はると



ぼくが、一番心のついでいることは、さ
 らのぼりです。みんなとぎょうりよくして、
 別をわたりました。とちゅうでたきがあつた
 り。谷の下らりんをやるいこいるかんじで
 た。おんはころがりやすい夜があつたソ。
 しこたくさんのきおいな所かありました。
 川の**水**がつめたかたです。
 上にははしがあつたり、たくさくの木がこ
 はえていました。
 ぶっかいさびさいのようにはかたソ、

石のまんがからいんちよ、としたまが
 てそくに水がたまつていよした。
 ごつごつした石もたくさんあつた、ぼくはこ
 回らういころかかけました。のこさい穴にぎた
 さい、としかいました。
 かざにかりかけました。
 まぐに林をわびたので、なんよかかせには、な
 りませんでした。
 川の水がつめたかたです。
 今日の川はつめたかたです、
 棚田 穀



大樹川の家
 今日はおくは、大樹川の家でカブスカ
 うのキャンパスをしました。
 目標は、「食事の準備を早くする。おかし
 がれてよかったです。
 また、昨日、ナホ登りを行いました。
 なめらかな感じ、おもしろい、うなづけし
 もあ、たれたかいはい。まあ、これもたい
 へんかったです。でも、このためにかっ
 たいです。

パエリア作りは、まきをお、たりの火をつ
 けたりするのには、ともおみかしか、たどち
 (マツチを焼く)をしまし、やけおをした。しご
 もいっしょにけんぬいづくったは、んは、
 ちかかつかおひし、たどす。
 夜は、ともあついきもあれ、寒い
 きもありました。あんまりおれまかんかした
 今日、ポイントはいくらをしました。
 いろんなお宝に、お数字もまかした。す
 ることか、ともたのしか、たどす。また、
 たいです。

キャンプ 七月 二十七日 日曜日
 浅中 悠大
 昨日は今日、キャンプがありました。
 一日目は、まは、さわ登りかあって、大山
 青年の家の所長の、元さんといひ、しよに、さ
 わ登りましました。さわ登りば、最初は、な
 れなくて、すべ、たり、転んだりしたけれど、
 たんたんなれと来る、なんかんも、のりこ
 えられるようになり、一番のなんかんも、ク
 リアできました。

次に、野外水事・野外水はんをしました。
 上手にできました。
 二日目には、オリエンテリングをしました。
 よくできました。思います。
 その日は、キャンプファイアーです。
 スタンプの、びりんじ、~~や~~、~~計画~~
 を知らな、たげと、わっ、~~ひ~~、~~な~~かな
 おもしろいと思ひました。とくに、一つ目の
 方が二つ目より、おもしろいと、思ひました。
 とても楽しかった。



ぼくは、このキャンプで、テントをすばやく立てるといふ目標をたてました。一日目は、まず、テントを立てました。組のみんなで協力し、すばやくテントを立てられました。目標が達成できたし、上手に立てられたのでうれしかったです。

次は、さわ登りをしました。この活動は、ぼくがこのキャンプで一番楽しみにしていた事でした。流れが急なところを登ったり、たきに入ったりと、ふだん体験できないような事ができてとても楽しかったです。

他にも、野外すいじでは、マッチで火をつけることがおずかしかったけど、なんとか火がついて、おいしいパエリアを作ることできてとても達成感があった、うれしかったです。

2日目は、朝ごはんを食べました。カーポートボックスが上手にできて、食べてみると、とてもおいしかったので良かったです。

その後は、ポイントハイクをしました。グループで問題の答えを考えたり、どの道を行けば良いのか話し合ったり、ポイントのすべてをまわってゴールできたので、とてもうれしかったです。

ただ、このキャンプで一つだけ不安だったのが、2日目の昼ご飯です。量が多いと聞いていたので、食べきれるか不安でした。でも、がんばって完食できたのでうれしかったです。

ぼくは、これからもボレイ又アウト活動を続けて、もっと楽しい体験やきょうな体験をしていきたいなと思いました。

井上 寛太



大山でのキャンプ

七月二十日と七月二十一日に、大山青年の家でキャンプがありました。私のめあては、「又タントツやテントほりて、みんな協力する」で、川上りを一番楽しんでいきました。大山青年の家に着くと、まずはテントほりをしました。ポールを組み立てたり、バグをつけたり、とてもたいへんでした。でも、みんな協力してなんとかたてることができました。テントをはいたら後は昼ごはんを食べ、川

上りに出発しました。と中までは車で行き、少し歩いて川に着きました。丸い石がころころと落ちていました。川の中に入ると、水は少なく、冷たくて気持ちよかったです。そして、とんとん歩いていくうちに水にもなれそきました。水の深いところがあると、みんな入って、楽しかったです。も、と歩いていくと、水が流れてくる高いところがありました。一人では上がれないので、足の届いた方を助けてもらいました。一人ずつ上が、ていききました。全員（子どもだけ）上がれたときはとてもうれしかったです。（大人はハシゴで上が、た）そして、一番あくのつきあたりにはたきがありました。そのたきをみんなが通りました。たきの中に入りました。このときは、とても寒くなりました。横の岩を上り、土の上を少し歩くと、また川がありました。その川はひさくらの高さで、流れも速かったです。まだ深いところがあ、て、そこを泳いでいる人がいてみんなが笑、ていました。みんなが



寒くな、てきたので、岩を上、て道路を歩きました。帰りました。たんたん湯かくな、てきえ良かったです。服を着がえて、野外すいはんをしました。「パエリア」を作ることになりました。みんなで仕事を分たんして、私は火の番係になりました。マッチで火をつけたのがなかなかできなかつたけど、なんとかついて良かったです。ニンニクとタマネギをみじん切りにしたのが楽しかったです。うちわで火を大きくすると、けむりが来て目がいたくなりました。それでもがまんしてがんばりました。できたパエリアはとてもおいしかったです。かたづけまで終わると、キャンプファイヤーの準備をしました。二組も副長、職員さんのスタントツもおもしろかったです。おもしろい人がいっぱいいたので、特別に小さいおふるを使わせてもらいました。夜もよくねむれたので良かったです。これからもういろいろ活動でみんなと協力してがんばりたいです。

すたんつ

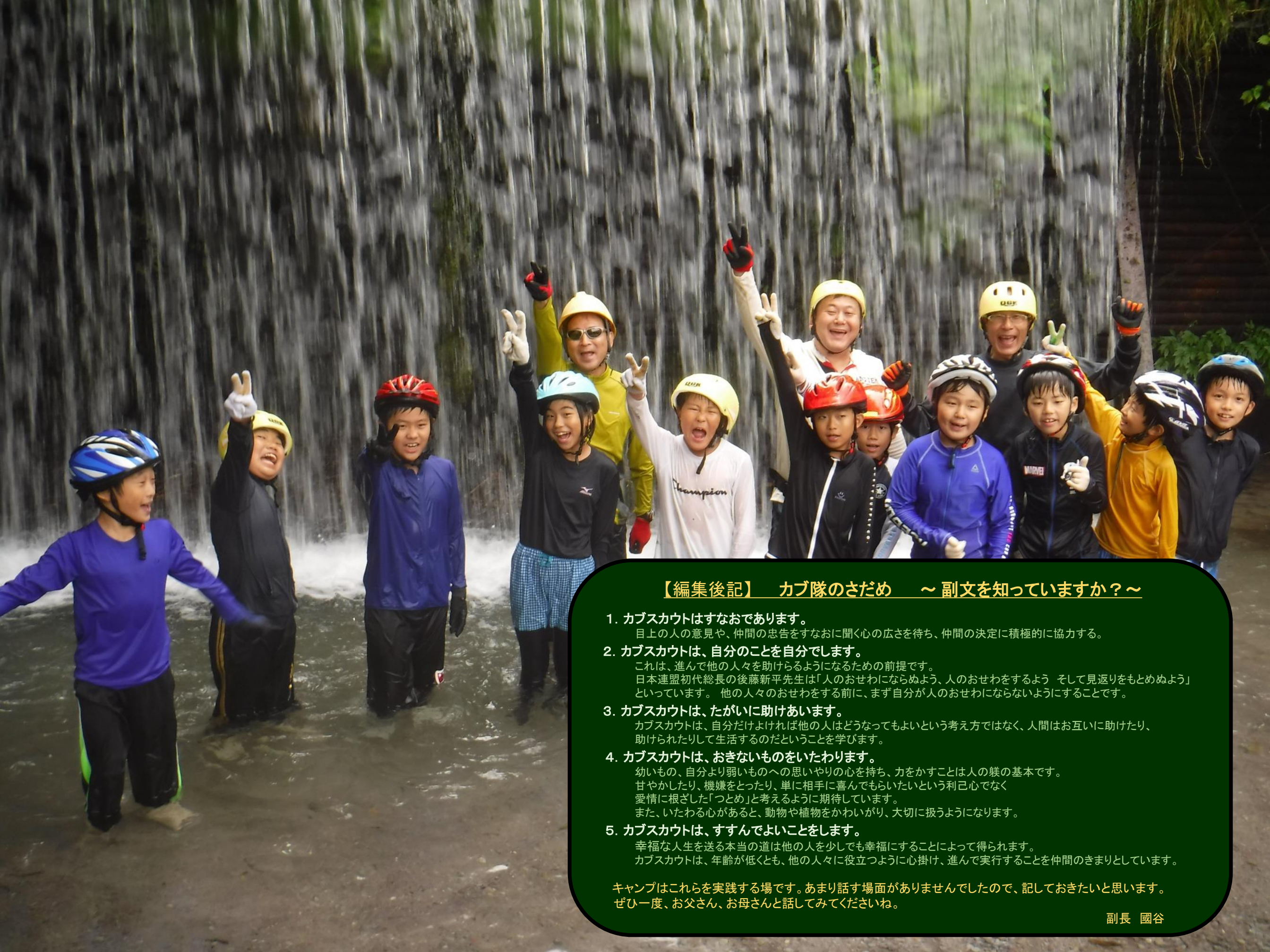
書と 大せい

ぼくは、きのう、キャンプに、しました。そ
うしたら、やる、キャンプ、アイヤをしました。ま
そい、こつた、た、あ、すたんつ、をしました。ま
ず、くみが、しました。各、お、あ、の、お、み、せ
て、す、つ、ぎ、に、く、み、の、下、さ、ぐ、し、ゲーム、を、し、ま、し
た。アイ、さが、し、ゲーム、は、ふ、く、に、下、が、つ、い、て、い、た
ら、う、し、ろ、で、下、を、と、り、ま、す。つ、ぎ、に、は、い、づ
の、を、し、ま、し、た。ジャンプ、する、ゲーム、を、す、つ、ぎ

口大山せい、あ、い、の、家、の、し、く、い、ぬ、の、人、が、し、た
ゲーム、で、や、な、ま、の、し、た、で、と、か、つ、た。こ、り、ま、し
た、つ、ぎ、に、れ、ん、ご、ん、ゲーム、を、し、ま、し、た。こ、り、ま、し、
た、が、こ、づ、お、ほ、い、お、れ、た、か、つ、た、の、こ、つ、た、え、な
く、こ、ま、け、て、し、ま、し、ま、し、た。そ、の、あ、と、い、も、の、ま
ね、り、と、り、を、し、ま、し、た。し、り、と、り、を、し、て、そ、し
て、そ、の、い、つ、た、こ、の、ま、ね、を、し、ま、し、た。口、2、回、に
か、つ、た、の、こ、お、し、り、で、大山せい、牛、の、家、と、し、ま
せ、ん、と、い、は、ま、せ、ん、と、し、た。
キャンプ、アイヤ、を、する、の、は、は、い、ぬ、で、
楽し、か、つ、た、と、す。



書と大せい



【編集後記】 カブ隊のさだめ ～ 副文を知っていますか？～

- 1. カブスカウトはすなおであります。**
目上の人の意見や、仲間の忠告をすなおに聞く心の広さを待ち、仲間の決定に積極的に協力する。
- 2. カブスカウトは、自分のことを自分でします。**
これは、進んで他の人々を助けられるようになるための前提です。
日本連盟初代総長の後藤新平先生は「人のおせわにならぬよう、人のおせわをするよう そして見返りをもとめぬよう」といっています。 他の人々のおせわをする前に、まず自分が人のおせわにならないようにすることです。
- 3. カブスカウトは、たがいに助けあいます。**
カブスカウトは、自分だけよければ他の人はどうなってもよいという考え方ではなく、人間はお互いに助けたり、助けられたりして生活するのだということを学びます。
- 4. カブスカウトは、おきないものをいたわります。**
幼いもの、自分より弱いものへの思いやりの心を持ち、力をかすことは人の躰の基本です。
甘やかしたり、機嫌をとったり、単に相手に喜んでもらいたいという利己心でなく愛情に根ざした「つとめ」と考えるように期待しています。
また、いたわる心があると、動物や植物をかわいがり、大切に扱うようになります。
- 5. カブスカウトは、すすんでよいことをします。**
幸福な人生を送る本当の道は他の人を少しでも幸福にすることによって得られます。
カブスカウトは、年齢が低くとも、他の人々に役立つように心掛け、進んで実行することを仲間のきまりとしています。

キャンプはこれらを実践する場です。あまり話す場面がありませんでしたので、記しておきたいと思います。
ぜひ一度、お父さん、お母さんと話してみてくださいね。

副長 國谷